

美容室の「高単価化」「差別化」に最適なEバレイヤージュ

Eバレイヤージュマニュアルを受け取って頂きありがとうございます。
Eバレ美容室D-PATH フランチャイズ本部です。

本テキストでは**Eバレイヤージュの特徴と7つの施術事例**をご紹介します。

まずはご挨拶の代わりに**Eバレと一般的なバレイヤージュの違い**について説明させてください。

バレイヤージュカラーに対して

「ブリーチするから髪が傷む」「すぐに色落ちする（色が抜ける）」「ギャルや若い子のカラー」というイメージはありませんか？

残念ながら、今までのバレイヤージュカラーはその通りでした。

染めた直後は可愛くても、すぐに色落ちするし、ダメージでパサパサになる...

まるで1回洗濯するとヨレヨレになる安物Tシャツのような「その場しのぎ」のバレイヤージュカラーを提供する美容室ばかりです。

また、派手髪が好きなギャルや若い子をターゲットにしている美容室ばかりでした。

D-PATHのオリジナル技術「Eバレイヤージュ」は違います。

Eバレは**美しく立体感のあるカラーを最低6ヶ月維持可能**です。

また、**ブリーチしても髪を痛ませることなく「むしろ艶々にしながら」お客様のご希望の髪色**に仕上げます。

さらにEバレは「**30代以上の大人の女性**」「**白髪でお悩みの女性**」に大人気です。

なぜなら、Eバレは根本が伸びても気にならないので、毎月染める必要がなく経済的で手間いらずだからです。

このような理由で、白髪染めに飽きたお客様がEバレでオシャレな美しいカラーに変身しています。

他店では真似できない技術ですので、「**高単価の武器が欲しい**」「**他店と差別化したい**」とお考えの美容師・オーナーにとって**最適な技術**です。



Eバレの特徴①

ダメージを抑えながら、透明感のあるデザインに仕上がる

他店のバレイヤーは、髪が傷んだり、いまいち透明感が出ないことがあります。

これはオンカラー時の1剤に、高アルカリのカラー剤や第三世代のカラー剤を使用していることが原因です。



Eバレは、**ブリーチを前提としたカラー剤を厳選して使用**しているので、ダメージを抑え、透明感を出すことが可能です。

Eバレの特徴②

美しく立体的なカラーを6ヶ月～1年間維持できる

他店のバレイヤーは、褪せ後に陰影がなくなり、全体的に明るくなりすぎてしまうことがあります。

これは褪せ後をイメージせずにデザインしていることが原因です。

施術直後のことしか考えていない「その場しのぎ」の仕事です。

またD-PATHのお客様の中には「他店でバレイヤーにしたら、褐色後にオレンジになってしまった」という声を頂くことが多くあります。

なぜ褐色後にオレンジになってしまうかというと、ブリーチの抜きが甘いからです。

Eバレは施術直後はもちろん、褪せ後をイメージしてデザインしています。

ですから、**美しい陰影があるスタイルを6ヶ月～1年間維持可能**です。

もちろん褐色後にオレンジになることはありません。

Eバレの特徴③

約50種類の技法を組み合わせた施術

バレイヤーージュのデザインの幅は、知っている技法の数次第です。
他店は限られた種類の技法しか知らないで、デザインの幅が非常に少ないです。

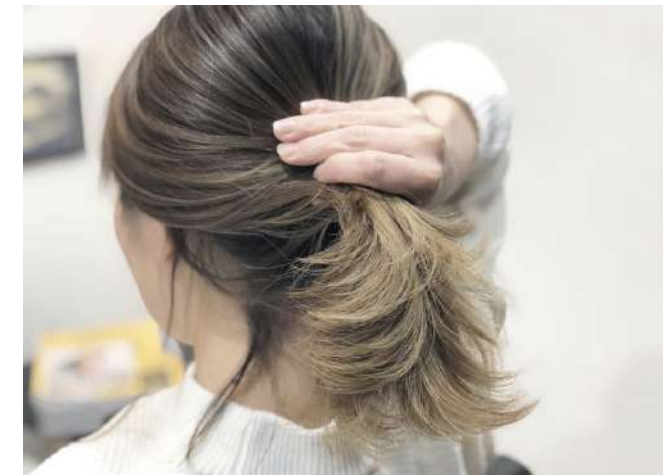
Eバレは50種類の技法を組み合わせて施術を行います。
ですから**お客様のご要望に合わせて、様々なスタイルを提案可能**です。



Eバレの特徴④

結んだ時も下ろした時も360°美しいデザイン

他店は結んだ時のデザインを考慮せず、下ろしている時だけをイメージしてデザインしています。
Eバレは、結んだときも下ろした時も360°素敵なスタイルになるようにデザインします。



Eバレの特徴⑤

あらゆる履歴のお客様に対応

多くの美容室では、たった1種類のブリーチでバレイヤーージュの施術を行っています。

しかし、**1種類だけでは選定の幅が狭く、お客様の髪の状態に合わせた施術が行えません。**
髪の毛に余計なダメージを与えてしまったり、お客様の要望に応えられずクレームの原因になります。

Eバレは5種類のブリーチを使い分けて施術を行います。

ですからどんな髪の毛の状態にも、どんなに複雑な履歴にも対応し、理想のデザイン・明るさ・色味を実現可能です。

Eバレの特徴⑥

2回目以降の施術を見据えた薬剤選定

他店でバレイヤーージュにした場合、**褪色後に根元が明るくなることがあります。**

これはアルカリの強いカラー剤を使用したり、オキシの選定などを普通のカラーの考え方で行っていることが原因です。

根本が明るくなってしまうと、次回のカラーで地毛を活かせません。

Eバレは褪色後も美しく維持できるように薬剤を選定するので、**2回目以降のカラーでは地毛を染めることなく、地毛を活かしてカラーをすることが出来ます。**

また、他店では根元やベースの薬剤に「剥がれない」カラー剤を選んでいきます。

剥がれないカラー剤を使用してしまうと、次回ブリーチする際に影響が出ます。

Eバレは次回の施術も考慮してカラー剤を選定します。

Eバレの特徴⑦

平均単価35,000円（時間単価7000~8000円）

Eバレは基本的にブリーチ2回+オンカラー1回を行います。

施術時間は5時間、料金は27,500円です。

さらに店販5000円~1万円が加わり、平均単価は約35,000円になります。

（Eバレの時間単価は7000~8000円です）



Eバレ事例1：根本が伸びた褐色ブリーチ毛→パールグレイージュバレイヤージュ



【履歴】

中間・毛先：ブリーチ2回履歴（ミドルダメージ）

根本：新生毛3cm

【ご要望】

完全お任せ

【薬剤レシピ（タマリスを使用）】

ブリーチ 根元4.5%2倍：ケア剤10%

毛先3%2倍：ケア剤20%

オンカラー 根元（MT：NeG=1：1）：3%：水=1：1：1

毛先 MT：LA：PP=5：5：2

【ブリーチ1回目】

毛先はハイトーン履歴部分なので、オーバーラップしすぎないようにブリーチワークしました。伸びた根本をブリーチ塗布しました。また、ステムに気をつけブリーチを頭皮に付けないようにしました。

【ブリーチ2回目】

毛先に薬を伸ばしながら、根本が明るくなりづらい部分に更にブリーチ塗布しました。

【オンカラー】

褪色した時に根元が茶色にならないように、また次回のブリーチの時に残留しないよう薬剤を調整しました。全頭ブリーチ状態から暗い部分をデザインするテクニック「シャドールーツ」でバレイヤージュデザインにしました。

Eバレ事例2：2ヶ月前のバレイヤージュ履歴→パールグレイージュバレイヤージュ



【薬剤レシピ（タマリスを使用）】

ブリーチ1回目 4.5%×2倍：プレックス10%

ブリーチ2回目 4.5%×2倍：プレックス10%

毛先ブリーチ 3%×2倍：プレックス10%：クリア20%

オンカラー 根元「NEG：3%：水」=1：1：1

毛先「NEG：LA：PP：LM」=2：1：20%：5g

【ブリーチ1回目】

3cmスライスでハチ上あたりまで、前方にオーバードイレグションをかけながら、前上がりでブリーチデザインしました。トップは1cmスライスでエアータッチし、平行気味にデザインしました。毛先はハイトーンなので境目ギリギリまで塗布しました。

【ブリーチ2回目】

1回目のブリーチと同じところに塗布しながら、抜け具合を見て塗布量を調整するため「シャンプーせずに」追いブリーチ(2回目)を塗布しました。追いブリーチ塗布後、エアータッチで飛ばした髪(ベース)をトーンダウンするために暗めのカラー剤を塗布しました。また、毛先と綺麗に繋がったら、毛先の残留を剥がすために優しいブリーチを塗布しました。

【オンカラー】

根元のブリーチの繋ぎ目をダークトーンのカラー剤で馴染ませ、少し暗い部分をグラデーション状にデザインしました。ハケのテールが毛先に付くと、毛先に黒い斑点や線が出てしまうので、付けないよう注意しました。また、次回のカラーや褪色後を考え、根元の薬剤は微アルカリに設定しました。毛先の薬剤は少しアルカリを高めに設定し、暗くデザインした部分の堺目を馴染ませています。

【履歴】

- ・2ヶ月前にバレイヤージュカラー
- ・5ヶ月前にグラデーションカラー
- ・合計ブリーチ履歴2回
- ・根元2cm伸びた状態
- ・毛先中間ミドルダメージ

【ご要望】

- ・完全お任せ

Eバレ事例3：3ヶ月前のバレイヤージュ履歴→ホワイトグレイージュバレイヤージュ



【履歴】

- ・3ヶ月前にバレイヤージュ(ブリーチ2回)
- ・中間、毛先ミドルダメージ
- ・根元3cm新生毛

【ご要望】

- ・明るいところを増やし、さらに明るくしたい。
- ・色味はお任せ

【薬剤レシピ (タマリスを使用)】

根本 NeG:3%:水=1:1:1

毛先 MT:LA:PP1:1:2に対してクリア20%、オキシ3%等倍

【ブリーチ1回目】

毛先はハイトーンなのでブリーチがつかないように注意しました。スライス幅は2cmでデザインしています。前回はエアータッチでブリーチしているの、まず同じ所をエアータッチしました。エアータッチする際はしっかりコーミングしテンションをかけてください(根元にドライヤー当ててから風を当てると綺麗に分かれます)。今回は明るいところを増やすため、飛ばした毛もブリーチしました。前回エアータッチして伸びてきた新生毛もブリーチリタッチしました。

【ブリーチ2回目】

均一にリフトさせるために「抜けが悪い箇所は塗布量多め+PH強め」「抜けが良い箇所は塗布量少なめ+PH弱め」このように調整しながら塗り分けしました。

【オンカラー】

根本の地毛は染めず、ディバイングライン(地毛とブリーチの境)のみに反応するように微アルカリに調合しました。地毛を活かしながらボカしているの、根本が伸びてきても美しいスタイルが維持可能です。毛先の薬は少しアルカリを上げ、根元の薬との境界線を綺麗にボカすよう調整し、馴染ませながら塗布しました。また、補色としてピンクを20%調合し、柔らかいホワイト系に仕上げました。

Eバレ事例4：5ヶ月前のバレイヤージュ履歴→パールグレーージュバレイヤージュ



【薬剤レシピ（タマリスを使用）】

ブリーチ1回目 4.5%2倍：プレックス10%：クリア10%
2回目 3%2倍：クリア10% & ブリーチ4.5%2倍を2カップ
（抜けの甘いところに4.5%2倍を塗布）
オンカラー 根元 MT：LA 3%：水 = (1:1)：1：1
毛先 MT：LA (1:1) + PP 20%

【ブリーチ1回目】

ハイトーンのデザイン履歴があるので、まず優しいブリーチでリフトしました。バレイヤージュの構成を使い「ハチ下前では捨て毛を作らずチップは被らないように」「トップに行くにつれて繊細なデザインに」このようにグラデーション状にデザインしました。また、結んだ時も可愛く見せるためにアウトラインにデザインを入れました。

【ブリーチ2回目】

均一にリフトさせるために「抜けが悪い箇所はパワー強め&塗布量多め」「抜けが良い箇所はパワー弱め&塗布量少なめ」このようにパワーと量を調整しながら塗り分けしました。

【オンカラー】

今回は根本の地毛は染めず、ディバイングライン（地毛とブリーチの境）のみに反応するように微アルカリに調合しました。地毛を活かしながらボカしているため、根本が伸びてきても美しいスタイルが維持可能です。また、毛先は補色としてピンク20%調合し柔らかい色味に仕上げました。

【履歴】

- ・5ヶ月前に他店バレイヤージュカラー履歴
- ・14～15レベルの暗染め履歴
- ・毛先ハイダメージ、中間ミドルダメージ
- ・根元5cm新生毛

【ご要望】

- ・なかなか美容室にこれないので褪色後も放置できるようにしたい
- ・筋感も出したいが品があるようにしたい

Eバレ事例5：2ヶ月前に他店でハイライト履歴→パールホワイトグレイージュバレイヤージュ



【履歴】

- ・2ヶ月前に他店でのバレイヤージュ履歴
- ・ブリーチ2回履歴あり
- ・中間、毛先ミドルダメージ
- ・根元2cm新生毛

【ご要望】

- ・更に明るくして、白ぽさを出したい。
- ・褪色後も紫シャンプーで維持できるようにしたい。

【薬剤レシピ（タマリスを使用）】

ブリーチ 1回目 3%2倍+プレックス10%

2回目 3%2倍+プレックス10%

オンカラー 根元 NeG：3%：水 = 1：1：1

毛先 NeG：LA (2:1) + PP 20%

【ブリーチ1回目】

ハイトーン的设计カラー履歴があるので、まず優しいブリーチでリフトしました。毛先2~3cmを持ちエアタッチ（ドライヤーで髪を飛ばして筋感を入れる技法）。次に2cmスライス幅で前上がりのデザインに塗布。トップはスしっかり根元からデザインを入れました。また、結んだ時も可愛く見せるためにアウトラインにデザインを入れました。

【ブリーチ2回目】

均一にリフトさせるために「抜けが悪い箇所は塗布量多め」「抜けが良い箇所は塗布量少なめ」このように量を調整しながら塗り分けしました。

【オンカラー】

根本の地毛は染めず、ディバイングライン（地毛とブリーチの境）のみに反応するように微アルカリに調合しました。地毛を活かしながらボカしているので、根本が伸びてきても美しいスタイルが維持可能です。また、補色としてピンクを20%調合し、柔らかく透明感のある質感に仕上げました。

Eバレ事例6：2ヶ月前に他店でハイライト履歴→グレースバレイヤージュ



【薬剤レシピ（タマリスを使用）】

ブリーチ 1回目 3%2倍+プレックス10%+クリア10%

2回目

根元、中間 4.5%2倍」毛先「3%2倍+プレックス10%

オンカラー 根元 NeG：3%：水 = 1：1：1

毛先 NeG：LA (2:1) + PP 20%+LM5%

【ブリーチ1回目】

ハイトーンのデザインカラー履歴があるので、まず優しいブリーチでリフトしました。毛先2～3cmを持ちエアタッチ（ドライヤーで髪を飛ばして筋感を入れる技法）。次に2cmスライス幅で前上がりのデザインに塗布。トップはスライス薄めでしっかり根元からデザインを入れました。また、結んだ時も可愛く見せるためにアウトラインにデザインを入れました。

【ブリーチ2回目】

均一にリフトさせるために「抜けが悪い箇所は塗布量多め+PH強め」「抜けが良い箇所は塗布量少なめ+PH弱め」このように調整しながら塗り分けしました。

【オンカラー】

根本の地毛は染めず、ディバイングライン（地毛とブリーチの境）のみに反応するように微アルカリに調合しました。地毛を活かしながらボカしているため、根本が伸びてきても美しいスタイルが維持可能です。また、補色としてピンクを20%、ミドリを5%調合し、柔らかく透明感のある質感に仕上げました。

【履歴】

- ・2ヶ月前に他店でハイライト履歴
- ・約1年前に縮毛矯正履歴
- ・中間、毛先ミドルダメージ
- ・根元2cm新生毛

【ご要望】

- ・明るいけど上品なスタイルにしたい
- ・褪色後も綺麗にして放置できるようにしたい

Eバレ事例7：3ヶ月前のハイライト履歴→ベージュグレイージュバレイヤーージュ



【履歴】

- ・3ヶ月前に他店でハイライト
- ・半年前まで他店で複数回パーマ
- ・中間、ミドルダメージ毛先ハイダメージ
- ・根元1cm新生毛
- ・全体10レベル

【ご要望】

- ・派手すぎず大人で上品なスタイルにしたい
- ・褪せ後も綺麗にして放置できるようにしたい

【薬剤レシピ（タマリスを使用）】

ブリーチ 1回目 4.5%2倍+プレックス10%

2回目 根元、中間 3%2倍

毛先 3%2倍+プレックス10%

オンカラー 根元 NeG：3%：水 = 1：1：1

毛先 NeG+ PP 10%:3% = 1:1

【ブリーチ1回目】

ハイライトカラー履歴+毛先10cmにパーマ履歴が複数回ありました。

ブリーチ1回目は優しいブリーチでリフトしていき、ハイダメージのパーマ履歴部分（毛先）はクリア剤で保護しました。褪せ後も立体感を持たせるため「アンダーは5cmスライス幅で前上がり」「ミドルは3cmスライス幅で前上がり」「トップはスライス薄めで根本から」このようにスライス幅で陰影を調整しました。また、表面にレイヤーが入っているので、トップとミドルの繋ぎ目を馴染ませるようにデザインしました。さらに、結んだ時を想定してアウトラインにもデザインを入れました。

【ブリーチ2回目】

2回目のブリーチは毛先にも塗布しました。

ハイダメージなのですぐにリフトしますから、こまめに上がり具合・ダメージレベルをチェックしながら施術を行いました。「抜けが悪い箇所は塗布量多め+PH強め」「抜けが良い箇所は塗布量少なめ+PH弱め」このように場所によって調整することが大切です。デザインする際は、前方にオーバードイレクションで前上がりにデザインしました。また、表面にレイヤーが入っているため、トップとミドルの繋ぎ目を馴染ませるようにデザインしました。

【オンカラー】

根本の地毛は染めず、ディバイングライン（地毛とブリーチの境）のみに反応するように微アルカリに調合しました。地毛を活かしながらボカしているので、根本が伸びてきても美しいスタイルが維持可能です。また、毛先はダメージの軽減とベースを明るくしすぎないことを考えアルカリを落とし、低明度で高明度になるよう調合しました。

あなたの美容室にEバレを導入しませんか？

最後までご覧頂きありがとうございます。

Eバレの魅力や技術的な特徴を知っていただけましたか？

もしあなたが

「自分の店でもEバレをやりたい」

「スタッフにEバレを覚えさせたい」

とお考えなら、**D-PATHのシステムを利用して売上アップしませんか？**

D-PATHではフランチャイズ加盟店を募集しています

Eバレイヤーージュの技術指導と集客・求人サポートにより、短期間で業績を向上させます

美容室を経営されている方はもちろん、
これから独立予定の方もフランチャイズに加盟いただけます。

興味がある方は詳細をご覧の上、お問い合わせください。

Eバレ美容室D-PATHのフランチャイズについて

<https://byd-path.com/about-fc/>

